

市民WSの開催について（案）

◎主催者

海津市まちづくり委員会「自治基本条例策定分科会」

◎ワークショップ名称と目的

100人ワークショップ ～海津市の未来を熱く語ろう～

- 目的 ①市民への周知
②条例前文・基本原則の骨子作成のための意見収集

◎参加者および参加募集の方法

■海津明誠高校の生徒

- ・海津明誠高校は、学校へ依頼する。（50名）

■一般募集（50名）

- ・市報、市ホームページ、自治会回覧板にて参加募集の案内
- ・新聞社、ケーブルTVへの情報提供
- ・議員、市職員（福祉施設職員含む）、社協職員

◎ワークショップ

テーマ（第3回分科会で実施した内容）

- ①現在、私たちの“まち”は、どんな“まち”なのか？
- ②将来、どんな“まち”になってほしいか？

進行・コーディネーター

岐阜経済大学 菊本舞先生

ファシリテーター

岐阜県コミュニティ診断士（10名）

WS実施方法

- ・会場を海津明誠高校の体育館とする
- ・10グループ程度に分け、KJ法により実施する

◎開催日時

- ・生徒（学校）の都合に合わせる
- ・5月～7月の間で1回開催

◎その他

- ・子育てにかかわる層など、若い世代をどのように集めれば良いか。